

しゅっぱっぱ 便り



～第15号～

【コンテンツ】
○やずっぽっぱコンサート2022
○紹介コーナー

鐵道と音楽の融合 チエロの音色を堪能

去る9月23日（金）にがチェロ・アンサンブル・エクラの皆さんを迎え、やずっぽっぱコンサート2022を開催しました。昨年続き2回目約80名のご来場となりチェロの優しい音色を堪能した穏やかなコンサートでした。エクラの皆さんもリラックした演奏で、国鉄CMソングの「いい日旅立ち」をはじめ童謡「きしやぼっぱ」、スクリーンミュージック「ピンクパンサー」等と多彩な演目を披露いただきました。実は密かにリクエストした「銀河鉄道999」もありアンコールは「ふるさと」で終演という地元への心遣いに感謝です。

さて、当館の鐵道と音楽との融合への挑戦は続きますので、これからもご期待ください。



上：演奏風景、左下：記念撮影、右下：館長挨拶

展示車両紹介

（満鉄プレサCタンク機関車）

満鉄とは、今の中国北東部に日本の国策会社として設立された南満州鉄道のことで、展示車両は満鉄が経営委託を受けた朝鮮総督府鉄道北鮮線で使用するため、1933年に製造された1C1タンク機関車です。満鉄というと、大連から哈爾濱（ハルビン）の間を運行していた「特急あじあ号」が有名です。展示車両は、完全塗装はせずに、制作過程をご紹介します。



新聖地伝説 イタ車全国から集結

鳥取トリコロレ 初開催

去る9月24日（土）に、隼Labの進出企業「ラファイター」がイタリア車の愛好家に呼びかけ船岡竹林公園に愛車とともに参集するイベント「鳥取トリコロレ」を開催。人気アニメ・ルパン三世の愛車で知られるファイアット500をはじめ100台のイタ車が集結し、愛好家の話を聞きながら、集まったイタ車を堪能した1日でした。

ここ竹林公園は、バイククラシックカー、イタ車、そしてミニSLと様々な車両の聖地に変貌しつつあります。10月30日には「隼駅まつり」でスズキ・隼のライダーも集結予定、来月もお楽しみに。



京都からの参加車

やずミニSL博物館（やずっぽっぱ）

〒680-0408 鳥取県八頭郡八頭町西谷 竹林公園内

TEL：0858-71-0032 FAX：0858-71-0432

E-mail：yazuminisl@yahoo.co.jp

開館時期：3月1日から11月30日

開館時間：10時から15時（土日・祝日は16時迄）

乗車体験は10時から15時まで

入館料：高校生以上200円、乗車体験料100円/回